

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長殿

【提出日】 平成24年3月27日

【計算期間】 第2特定期間
（自 平成23年2月18日 至 平成23年8月17日）

【ファンド名】 楽天USリート・トリプルエンジン（リアル）
毎月分配型

【発行者名】 楽天投信投資顧問株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大島 和隆

【本店の所在の場所】 東京都品川区東品川四丁目12番3号
品川シーサイド楽天タワー 23F

【事務連絡者氏名】 寺中 良幸

【連絡場所】 東京都品川区東品川四丁目12番3号
品川シーサイド楽天タワー 23F

【電話番号】 03 - 6717 - 1900

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません

【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年11月17日付で提出した有価証券報告書の記載事項のうち訂正すべき事項がありますので、本訂正報告書を提出するものです。

【訂正の内容】

原報告書において、以下に記載した箇所を、＜訂正前＞の内容から＜訂正後＞の内容に訂正し、また、更新します。

_____部分は、訂正部分を示します。

第一部【ファンド情報】**第1【ファンドの状況】****1【ファンドの性格】****(1)【ファンドの目的及び基本的性格】**

ファンドの特色

追加的記載事項

(略)

<訂正前>

(2) 想定損失額について

ファンドの一部解約について

[参考情報] バークレイズ・バンク・ピーエルシーの長期格付け 2011年6月末時点

スタンダード・アンド・プアーズ AA - (2008年12月19日より)

ムーディーズ A a3 (2009年2月1日より)

(略)

<訂正後>

(2) 想定損失額について

ファンドの一部解約について

[参考情報] バークレイズ・バンク・ピーエルシーの長期格付け 2012年1月末時点

スタンダード・アンド・プアーズ A + (2011年11月29日より)

ムーディーズ A a3 (2009年2月1日より)

(略)

ファンドの特色

(略)

投資対象

(略)

<訂正前>

バークレイズ・バンク・ピーエルシー (Barclays Bank PLC)

バークレイズ・バンク・ピーエルシーの持株会社であるバークレイズ・ピーエルシーは、リテール・バンキング及びコマーシャル・バンキング、クレジットカード、投資銀行業務及びウェルス・マネジメントを手掛ける国際的な大手金融サービス提供機関で、欧州、米国、アフリカ及びアジアで広範な国際的プレゼンスを有します。高い長期信用格付けを維持するとともに、300年以上の歴史と銀行業務のノウハウを有するバークレイズは、世界全体で、約145,000名を超える従業員を擁します(2011年6月末現在)。

パークレイズ・バンク・ピーエルシーの長期発行体格付(2011年6月末時点)は以下の通りです。

スタンダード・アンド・プアーズ AA - (2008年12月19日より)

ムーディーズ A a3 (2009年2月1日より)

(略)

<訂正後>

パークレイズ・バンク・ピーエルシーとは

パークレイズ・バンク・ピーエルシーの持株会社であるパークレイズ・ピーエルシーは、リテール・バンキング、クレジットカード、コーポレート・バンキング及び投資銀行業務並びに資産運用を手掛ける国際的な大手金融サービス提供機関であり、欧州、米州、アフリカ及びアジアで広範な国際的プレゼンスを確立しています。300年以上の歴史と銀行業務のノウハウを有するパークレイズは、50カ国以上で事業を展開し、約14万人の従業員を擁します(2011年12月末現在)。

パークレイズ・バンク・ピーエルシーの長期発行体格付(2012年1月末時点)は以下の通りです。

スタンダード・アンド・プアーズ A + (2011年11月29日より)

ムーディーズ A a3 (2009年2月1日より)

(略)

<更新・訂正後>

分配原資

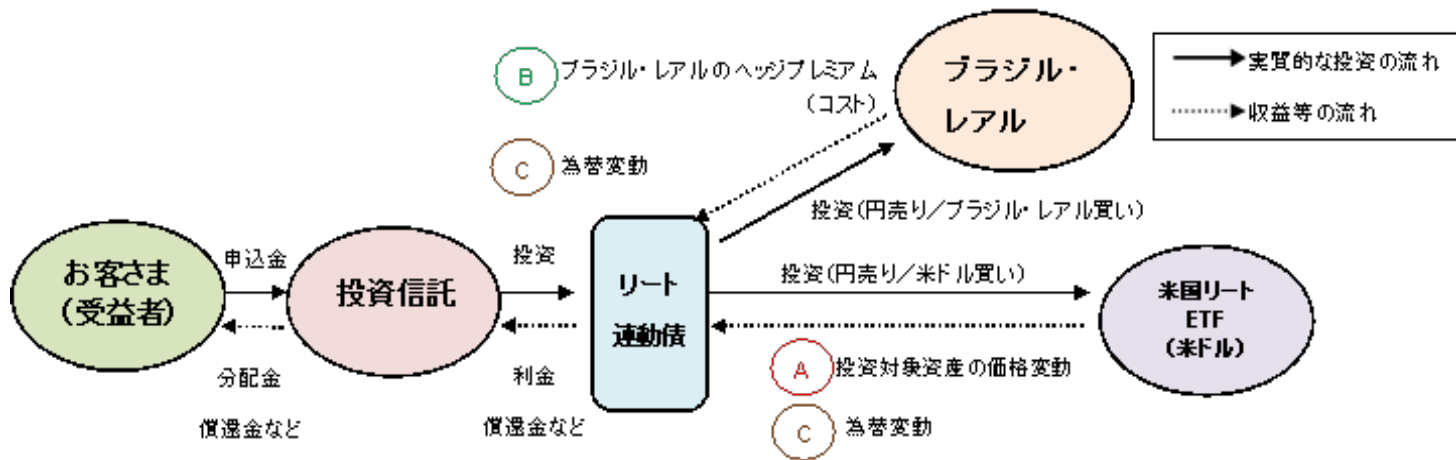
(略)

ブラジル・リアル戦略

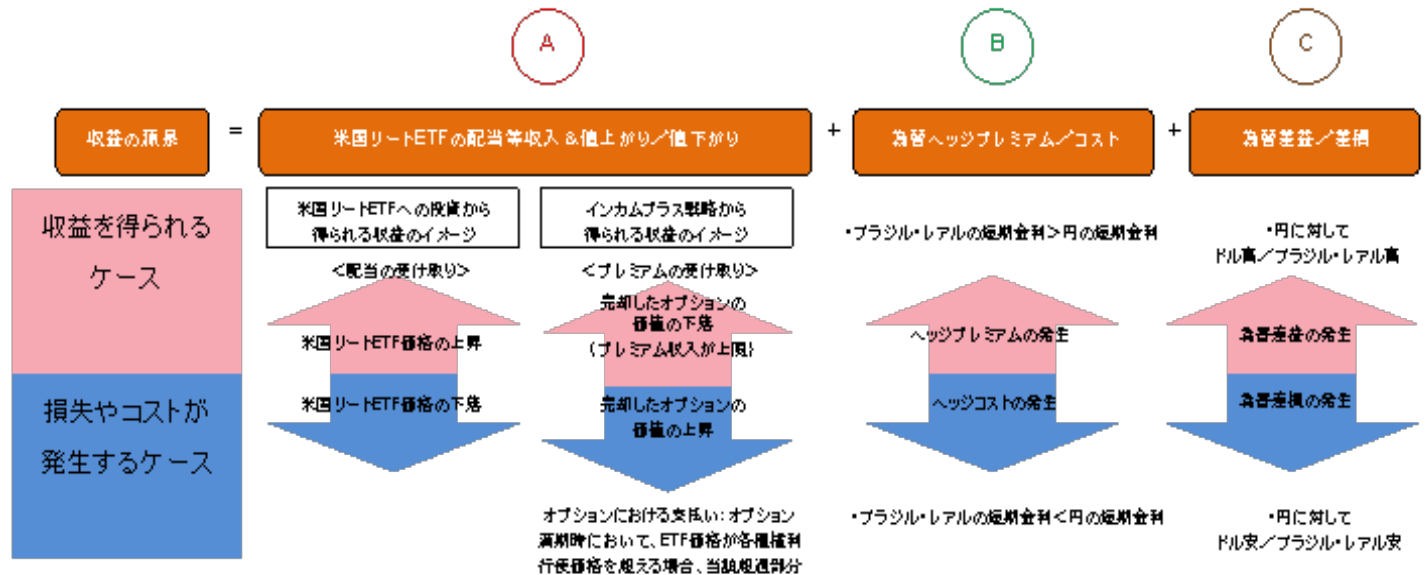
(略)

<当ファンドの収益のイメージ図>

- 当ファンドは、リート連動債への投資を通じて、米国リートETFの運用に加え、ブラジル・レアル戦略による通貨の運用も行なっております。



- 当ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。



※市況動向等によっては、上記の通りにならない場合があります。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

※為替ヘッジプレミアム/コストとは、実際の為替ヘッジのオペレーションを意味するものでなく、二つの通貨の金利差による受取り超(ヘッジプレミアム)、支払い超(ヘッジコスト)の状態を示すものです。

収益分配金に関する留意事項

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ



分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算から基準価額が上昇した場合)



(前期決算から基準価額が下落した場合)

